記入例　未支給年金・未支払給付金請求書・受給権者死亡届（報告書）

亡くなられた方について記入してください

❶欄：基礎年金番号・年金コード
☆ 基礎年金番号の記入が必要です。
（当共済組合にて基礎年金番号を把握している方につきましては、あらかじめ基礎年金番号が印字されています。）
☆ 基礎年金番号は年金証書などでご確認ください。
☆ 年金コードが不明の場合は空欄のままでご提出ください。

請求される方について記入してください

❺欄：続柄
☆ 亡くなられた方からみた続柄（妻・子など）を記入してください。
㋑欄：電話番号
☆ 平日の日中に連絡がとれる番号を記入してください。（携帯電話可）

請求される方の個人番号（マイナンバー）を記入してください

請求される方の個人番号（マイナンバー）を記入いただいた場合は、「亡くなられた方の住民票（除票）」及び「請求される方の世帯全員の住民票」の提出を省略できます。
なお、個人番号（マイナンバー）をご記入いただいた場合は、「お手続きの確認書」に記載されている添付書類の提出が必要です。

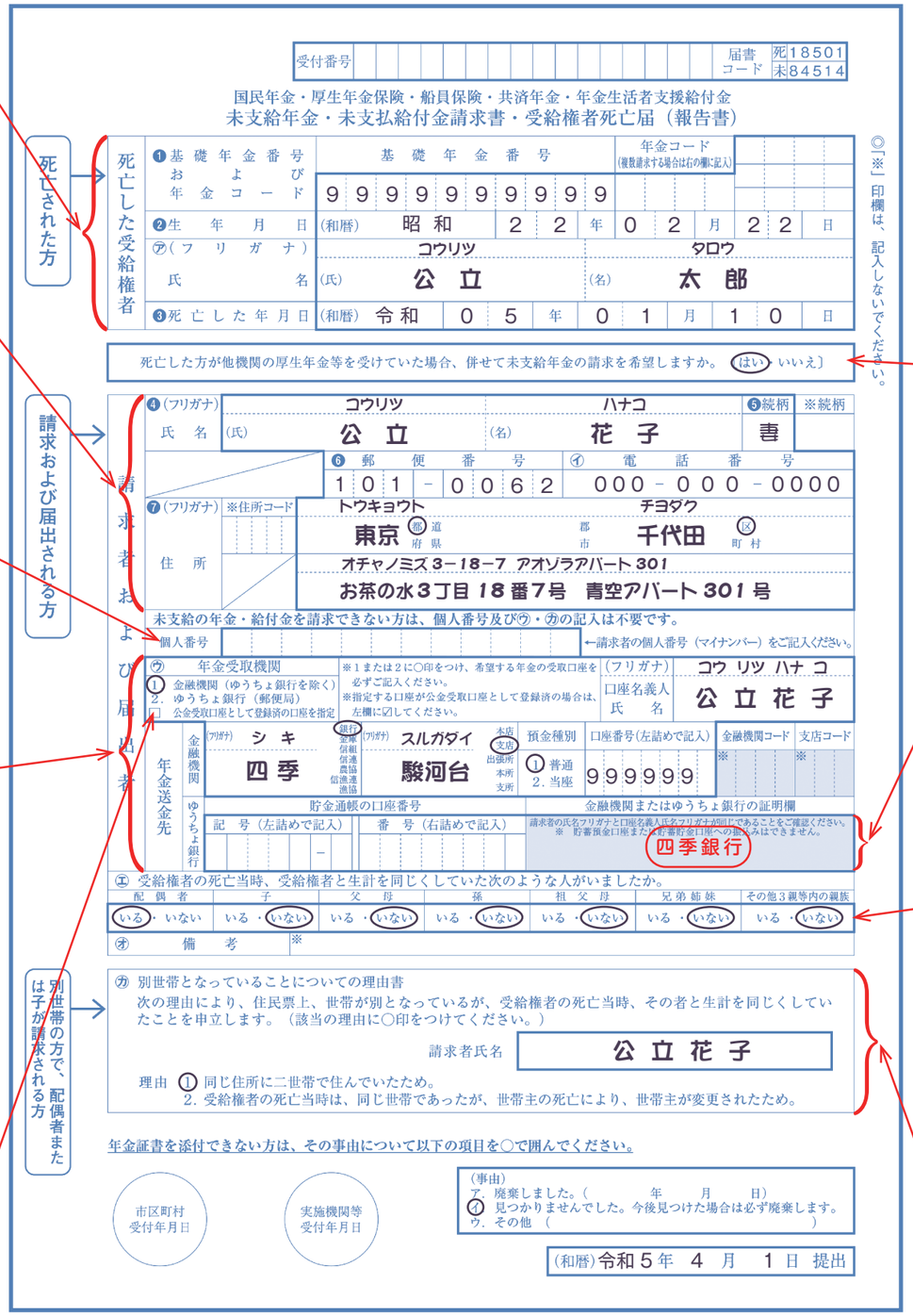
希望する年金受取機関の番号に○印をつけてください

1．年金受取機関が銀行等（ゆうちょ銀行以外）の場合
☆ 金融機関名を記入し、銀行・金庫・信組等のいずれかに○印をつけてください。
☆ 支店名を記入し、本店・支店・出張所等のいずれかに○印をつけてください。
☆ 口座番号を左詰めで記入してください。
2．年金受取機関がゆうちょ銀行（郵便局）の場合
☆「記号」は左詰めで、「番号」は右詰めで記入してください。
（ゆうちょ銀行の場合の記入例）

預金通帳の口座番号	
記　号（左詰めで記入）	番　号（右詰めで記入）
1 9 9 9 0 -	3 2 1 4 5 6 1

指定する口座が公金受取口座として登録済の場合は、☑してください

公金受取口座については、別紙をご参照ください。



受付番号　　届書コード　死 18501　未 84514

国民年金・厚生年金保険・船員保険・共済年金・年金生活者支援給付金
未支給年金・未支払給付金請求書・受給権者死亡届（報告書）

死亡された方

死亡した受給権者
❶基礎年金番号 および 年金コード：基礎年金番号 9999999999　年金コード
❷生年月日：（和暦）昭和 22年 02月 22日
㋐（フリガナ）氏名：コウリツ タロウ　（氏）公立　（名）太郎
❸死亡した年月日：（和暦）令和 05年 01月 10日

死亡した方が他機関の厚生年金等を受けていた場合、併せて未支給年金の請求を希望しますか。（はい）いいえ

請求および届出される方

請求者および届出者
❹（フリガナ）氏名：コウリツ ハナコ　（氏）公立　（名）花子
❺続柄：妻　※続柄
❻郵便番号：101－0062
㋑電話番号：000－000－0000
❼（フリガナ）住所：トウキョウト チヨダク　東京（都）千代田（区）
オチャノミズ3－18－7 アオゾラアパート301
お茶の水3丁目18番7号 青空アパート301号

未支給の年金・給付金を請求できない方は、個人番号及び㋒・㋕の記入は不要です。
個人番号　←請求者の個人番号（マイナンバー）をご記入ください。

㋒ 年金受取機関
1．金融機関（ゆうちょ銀行を除く）
2．ゆうちょ銀行（郵便局）
公金受取口座として登録済の口座を指定
※1または2に○印をつけ、希望する年金の受取口座を必ずご記入ください。
※指定する口座が公金受取口座として登録済の場合は、左欄に☑してください。
（フリガナ）口座名義人氏名：コウ リツ ハナ コ　公立花子

年金送金先
金融機関：（フリガナ）シキ　四季　銀行（信金 信組 信連 農協 信漁連 漁協）　（フリガナ）スルガダイ　駿河台　本店（支店 出張所 本所 支所）
預金種別：1．普通 2．当座　口座番号：999999　金融機関コード　支店コード
ゆうちょ銀行：貯金通帳の口座番号　記号（左詰めで記入）　番号（右詰めで記入）
金融機関またはゆうちょ銀行の証明欄：請求者の氏名フリガナと口座名義人氏名フリガナが同じであることをご確認ください。※ 貯蓄預金口座または貯蓄貯金口座への振込みはできません。　四季銀行

㋓ 受給権者の死亡当時、受給権者と生計を同じくしていた次のような人がいましたか。

配偶者	子	父母	孫	祖父母	兄弟姉妹	その他3親等内の親族
（いる）・いない	いる・（いない）	いる・（いない）	いる・（いない）	いる・（いない）	いる・（いない）	いる・（いない）

㋔ 備考　※

別世帯の方で、配偶者または子が請求される方

㋕ 別世帯となっていることについての理由書
次の理由により、住民票上、世帯が別となっているが、受給権者の死亡当時、その者と生計を同じくしていたことを申立します。（該当の理由に○印をつけてください。）
請求者氏名　公立花子
理由　（1）同じ住所に二世帯で住んでいたため。
2．受給権者の死亡当時は、同じ世帯であったが、世帯主の死亡により、世帯主が変更されたため。

年金証書を添付できない方は、その事由について以下の項目を○で囲んでください。
市区町村受付年月日　　実施機関等受付年月日
（事由）
ア．廃棄しました。（　年　月　日）
（イ）見つかりませんでした。今後見つけた場合は必ず廃棄します。
ウ．その他（　）

（和暦）令和 5年 4月 1日 提出

◎「※」印欄は、記入しないでください。

※亡くなられた方と請求者の住所が住民票上異なっていたが、生計を同じくしていた場合は、別紙の「生計同一関係に関する申立書」が必要となります。

受給権者死亡届の場合は、「請求者および届出者」欄の個人番号と㋒年金受取機関、㋕別世帯となっていることについての理由書の記入は不要です。

他機関の年金を受けている場合、併せて手続きを行うことの希望を「はい」「いいえ」で記入してください

亡くなられた方が他機関（日本年金機構や他の共済組合）の厚生年金や共済年金を受けている場合に、ご希望があれば、提出していただいた未支給年金の請求書類を当共済組合から他機関に回付することにより、他機関の年金の手続きも併せて行うことができます。

※亡くなられた方が厚生年金を受給しておらず、国民年金（基礎年金）を受給されていた場合は、別途、お近くの年金事務所での手続きが必要となります。
※亡くなられた方が共済組合からのみ年金を受給している方で、年金生活者支援給付金を受給されていた場合は、別途、お近くの年金事務所での手続きが必要となります。

受取を希望する金融機関またはゆうちょ銀行（郵便局）の証明を受けてください

預金通帳のコピーを添付する場合は、金融機関またはゆうちょ銀行の証明は必要ありません。
☆ 貯蓄預金口座では年金の受け取りができません。
コピー添付の際には
☆ 銀行等（ゆうちょ銀行以外）の場合は、金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人フリガナの確認できる部分が必要です。
☆ ゆうちょ銀行の場合は、預金種別、貯金通帳の記号番号、口座名義人フリガナの確認できる部分が必要です。

亡くなられた当時の状況を記入してください

亡くなられた当時、生計を同じくしていた方（①配偶者・②子・③父母・④孫・⑤祖父母・⑥兄弟姉妹・⑦その他３親等内の親族（数字は順位））の有無について、該当する方に○印をつけてください。
先順位の方が「いる」場合は、後順位の方は請求することができません。

亡くなられた方と請求者の住民票上の住所が同一であるが、世帯主が異なっている場合に記入してください（請求者が配偶者または子以外の場合、記入は不要です）

請求者氏名を記入の上、別世帯となっていることについて、該当の理由に○印をつけてください。